

2022年度 事業報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)

1 基本方針

当財団は、兵庫県内で活躍することを目指し、建設系学部で学ぶ大学生に対して就学援助を行うことにより、業界を担う若者の育成と、県内産業の振興に寄与するために必要な事業を行うことを基本方針としている。

2 事業

(1) 奨学金給付

① 内容

当財団が奨学生として認定した大学生に、年額50万円の奨学金を給付する。(大学在学中最大4年間、計200万円)

② 募集人員

大学1回生10人程度

③ 募集期間

2022年4月5日～2022年5月21日

④ 応募状況

応募人数17人(1回生)

⑤ 選考

- ・2022年6月11日(土)、神戸市内において面接選考を行い、選考委員会で協議した結果、17人の中から11人(男7人、女4人)を選出。
- ・同日、選考委員会からの報告を受け、理事長が委員会の報告どおり11人を2022年度第5期奨学生として決定。
- ・選考委員4人：評議員1人(委員長)、理事1人、外部委員2人
- ・第5期奨学生



※個人情報保護のため、黒塗りしています。

(2) 認定式、セミナー、現場研修会

① 内容

当財団奨学生が参加して、工事現場等の見学や講師を招聘しての講演、グループディスカッションなどを実施し、当財団奨学生の建設業界への認識及び技術知識の向上を図った。

② 実施日とその内容

(ア) 認定式及び第1回セミナー

- ・ 2022年7月9日(土)、神戸ポートピアホテルにて前期認定式及び関勝理事による講演会を実施。「講演テーマ:土砂災害から命を守るために」
- (イ) 認定式及び第2回セミナー
- ・ 2022年11月12日(土)、神戸ポートピアホテルにて後期認定式及びグループディスカッションを実施。「テーマ:より良いまち(社会)づくりに建設技術者はどのように貢献できるか」
- (ウ) 現場研修会
- ・ 1回目の見学会「東播磨道北工区全線の現場」を2022年8月22日と9月16日に実施するとともに、2回目の見学会「医療・福祉施設の建設現場」を2023年2月25日と3月11日に実施した。

3 会議

(1) 評議員会

① 第1回評議員会

- ・ 日時: 2022年6月24日(金)
- ・ 議事: 決議事項 (1) 2021年度事業報告及び決算報告の件
報告事項 (1) 渡辺健一氏からの寄付財産受入の件
(2) 渡辺公子氏からの寄付財産受入の件

② 第2回評議員会

- ・ 日時: 2023年3月27日(月)
- ・ 議事: 決議事項 (1) 2023年度事業計画の件
(2) 2023年度収支予算の件
報告事項 (1) 「奨学金給付規程」制定の件

(2) 理事会

① 第1回理事会

- ・ 日付: 2022年5月25日(水)
- ・ 議事: 決議事項 (1) 2021年度事業報告及び決算報告の件
(2) 資金調達及び設備見込み記載の件
(3) 2022年度第1回評議員会書面決議の件
(4) 渡辺健一氏からの寄附財産受入の件
(5) 渡辺公子氏からの寄附財産受入の件

② 第2回理事会

- ・ 日付: 2022年9月29日(木)
- ・ 議事: 決議事項 (1) 2023年度奨学生募集要項の制定の件
報告事項 (1) 奨学生の進路・進学先の件
(2) 2022年度今後の事業予定の件

③ 第3回理事会

- ・ 日時: 2023年1月31日(水)
- ・ 議事: 決議事項 (1) 「株式給付規程」制定の件
報告事項 (1) 理事長の職務執行状況報告の件

報告事項(1)理事長の職務執行状況報告の件

④ 第4回理事会

・日付：2023年3月14日(火)

- ・議事：決議事項(1)2023年度事業計画の件
- (2)2023年度収支予算の件
- (3)2022年度第2回評議員会書面決議の件
- (4)「奨学金給付規程」制定の件

4 事業啓発

(1) 大学生への啓発

建築・土木系学科を有する大学へ、2023年度募集パンフレットを配布。
対象大学は、全国151大学。

(2) 高校生への啓発

奨学金制度の周知拡大を図るため、高校生向けパンフレットを作成し、県内全日制高校へ配付。対象高校は、県内国公立全日制高校192校。